

## 学校図書館・公共図書館蔵書管理システム貸借業務に係る公募型プロポーザル質問回答書

質問項目	質問内容	回答
貸借仕様書	3 ページ 4. (2)2 のデータ移行について、学校図書館のデータは TRC MARC ファイル（抽出 MARC ファイル）を想定すればよろしいでしょうか。	仕様書「4. (2)2」で記載のとおり現行データは書誌情報をデータベース化したものである。TRC MARC ファイル（書誌情報）の移行を想定している。 但し各学校が保管する利用者情報（生徒児童の学年学級情報 Excel ファイル）を新規システムに反映させるための運用支援を行うこと。
貸借仕様書	4 ページ 4. (2)10 の操作研修は、プロジェクターを使用した集合教育（実機なし、座学）を想定していますがよろしいでしょうか。	操作研修は令和 5 年 1 2 月 1 日から新システムを職員がスムーズに使用することを前提に行うためのものである。想定 of 集合教育で充分と考えるのであれば了承する。 但し仕様書「4. (1)6」で記載のとおり、運用支援を業務に含めているので、職員の使用中に支障が起こるようであれば、運用支援を行うこと。
データ移行について	新受託者が、直接現行システムからデータ抽出を行う場合、真庭市様より現行システムの DB にアクセスするための ID/パスワードを公開して頂くことは可能でしょうか？	既存システムはいずれもクラウドシステムである。 学校図書館システムのデータについては TRC から無償でデータ提供受けられるので提供方法を確認・調整すること。 公共図書館のデータセンターで管理しているデータベースには図書館運営を行うため、管理ログ等の図書館情報（仕様書「4. (2)3」の情報）以外のデータも管理しているため、開示できない。仕様書「4. (2)2」で記載のとおり現行業者が抽出したデータを移行すること。